

真夏のSGH活動！

→ 佐野周辺、東京、大阪、福島、台湾 等

夏休み中、多くの生徒がSGH活動（フィールドワーク等）に取り組みます。その活動の一部を紹介します。

＜ 附属中3年 ＞ ～ソサエミ 東京フィールドワーク～

「平和祈念展示資料館～都庁～東京海洋大学～ユニセフハウス」（8月12日、希望者 60 名程度）

- ・世界唯一のユニセフハウスや海洋研究の最先端の東京海洋大学の施設など、普段、行くことのできない場所で、たくさんのことを吸収してきます（大芦）。
- ・私たちは、日本人として戦争について学び、次の世代に伝える責任があると思います。修学旅行を前に、戦争や平和について学びたいと思っています（大門）。

＜ 高校1年全員 ＞ ～課題研究 フィールドワーク～

→各班ごとにフィールドワークの場所と日時を設定

＜留学生との課題研究(7/16)の感想＞

- ・留学生から自分たちとは違った意見を聞くことができ、とても勉強になった。・高校生には考えつかないような案を出してもらった。・着眼点が私たちとは違ってびっくりした。・海外から日本をどう見ているのかを知ることが出来た。・次回また話し合うのが楽しみ。・留学生の発想の豊かさには驚いた。すごい一言。等、同様多数。



＜ SGHクラブ・ディベート班 ＞ ～ 大阪市「国際交流センター」

「PDA全国高校 即興型英語ディベート合宿・大会2016」

(8月11日・12日)

Aチーム：◎磯部理恵(3年)、大豆生田駿(2)、荻原佑介(1)

Bチーム： 安藤優香(2)、飯田七海(2)、岩崎朱里(2)、以上6名

- ・昨年12月の全国大会の経験とSGHクラブのディベート班で培ってきたことを十分に発揮し、良い成績を残せるように頑張ります。また、普段交流のない他校の生徒と、活発な討論ができることが、今から楽しみです（磯部）。



＜ SGHクラブ・研究班 ＞ ～台湾（台北、台中）でのフィールドワーク～

→水をめぐる現地調査、アンケート、インタビュー等（8月1日～5日）

◎岩永光喜(2)、篠崎凜花(2)、高森和希(1)、荻原佑介(1)

加川こもも(1)、飯塚菜摘(1)、石川健吾(1)、以上7名

- ・資源としての水について重点的に調査する予定です。昨年度の「海外グローバル研修」での体験を活かし、チームを引っ張っていきたいと思います（岩永）。
- ・与えられたチャンスを活かし有意義なフィールドワークを行い、研究発表につながるよう積極的に行動したいと思います（高森）。



＜ SGHクラブ・研究班 ＞ ～福島（原発災害）でのフィールドワーク～

→被災地でのインタビュー、SGH校との交流（8月8日～11日）

◎猿山綾乃(2)、立野絢子(2)、高橋空良(1)、竹澤宏征(1)、

江田悠紀(1)、倉持未夢(1)、山田萌果(1)、古谷菜奈(1)、

野原悠以(1)、鈴木紅音(1)、以上10名

- ・川内村の村長さんのお話や仮設住宅に住んでいる方へのインタビューなど、自分の目や耳で「福島の今」を学びたいと思います（猿山）。
- ・事前学習により、自分が考えていた福島と現実との落差に驚きました。研修で見たこと、知ったこと、考えたことを伝えたいと思います（高橋）。